

第32回 HAB 研究機構市民公開シンポジウム

婦人科がんの話題

入場
無料
(定員250人)

2018年

5月26日(土) 13:00～

つくば産業技術総合研究所
共用講堂 (茨城県つくば市東 1-1-1)

主催：特定非営利活動法人エイチ・イー・ビー研究機構

後援：日本医師会、日本産科婦人科学会、日本婦人科腫瘍学会、筑波大学附属病院
茨城県薬剤師会、日本対がん協会、NPO法人がんネットジャパン
卵巣がん体験者の会スマイリー、つくば市教育委員会、産業技術総合研究所
(順不同)

講演 1

女性のライフサイクルの変化と 婦人科悪性腫瘍

..... 佐藤 豊実 (筑波大学産科婦人科)

講演 2

遺伝する婦人科がんとは？

..... 志鎌 あゆみ (筑波大学産科婦人科)

講演 3

抗体医薬品について

..... 池上 正晃 (中外製薬株式会社)

市民公開シンポジウム「婦人科がんの話題」 参加予約のお申し込み ▶ 申込み期限 5/11 (金)

☎ 047-329-3563

受付時間：朝9時～夕方17時30分まで (※土日祝休)

お電話でのお申し込みの際は、「参加者氏名」、「参加登録券
送付先ご住所^{※1}」、「参加人数」をお伝えください。^{※2}

※1 参加登録券送付先ご住所の不着を防ぐため集合住宅の場合は建物名・部屋番号までご明記下さい。

※2 ご案内の目的以外にこれらの個人情報をを使用することはありません。

研修薬剤師制度について

本シンポジウムは財団法人日本薬剤師研修センター 2 単位 (3 時間) 申請中の会合です。

✉ information@hab.or.jp

メールでのお申し込みの際は、件名に「市民公開シンポジウム
事前参加申し込み」、本文に「参加者氏名」、「参加登録券送付先
ご住所^{※1}」、「参加人数」を明記してご送信ください。^{※2}

HABとは、Human & Animal Bridgingの略で「ヒトと動物の架け橋」という意味です。病気やくすりの研究では実験動物とヒトとの種差のため思わぬ副作用が起こったりして大きな社会問題ともなります。HAB研究機構はこの隔たりを埋めるために、ヒト組織や細胞を用いた研究が必要不可欠であるという情報を、市民の皆様へ発信し共に考えていく団体です。